8 実証実験

- 8-1 令和3年度実証実験
- 8-2 令和2年度実証実験

8-1 令和3年度実証実験

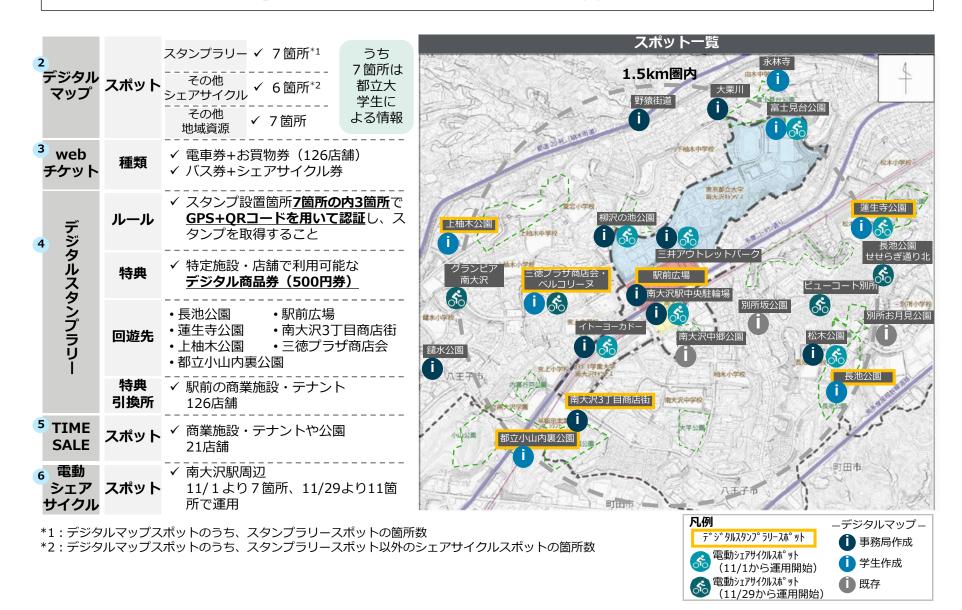
(1) 概要

• 南大沢への訪問・外出を促進し、エリア内の回遊性向上による活性化を狙い、まちの賑わいやモビリティに関連するデジタルスタンプラリーやMaaS、電動シェアサイクル等による実証実験を行った。

■ 訪問・外出目的創出 ■ (モビリティ実証) 2021月11月1日~2022年1月31日 ■ エリア内の回遊性向上 目的 ※サポタクは年末年始を除く 期間 (まちの賑わい実証) 2021月11月1日~2021年11月30日 事業性 ■ 社会実装を見据え、施策の持続性を検証 認知 広告・PR 2 都立大学生による 3 移動+買い物のWebチケット 移動(鉄道)と買い物を 2 デジタルマップでのスポット紹介 組み合わせたチケット デジタル 興味· データ連携 マップ 関心 3 経路検索 電動のシェア Web 移動(鉄道)と買い物を 移動 チケット バス サイクル 組み合わせたチケット 鉄道 まちの **4** デジタル スタンプ ラリー 4 商業店舗や公園と連携したデジタルスタンプラリーの実施 クーポンの獲得! スタンプの取得 スタンプの取得 スタンプの取得 体験 5 TIME SALE 店舗の状況による 7 タクシーによるつき添いサービス デジタルタイムセールの実施 タイムセール情報の発信 電動 (南大沢駅周辺の店舗) シェア サイクル 移動 サポタク タイムセール商品の購入

(2) 内容

・ 南大沢エリアにおける回遊性向上のため、電子的なスタンプを集めるデジタルスタンプラリーをはじめ、デジタルタイムセールや電動シェアサイクル、デジタルマップを企画した。



(3) 効果検証の考え方

• 実証実験は、新規性のある施策に対して、課題解決やニーズの充足に資する公共性及び事業として持続可能 かといった事業性を評価する。

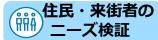
対象



新規領域

■ 検証の対象は、これまでに地域で実施した施策や、すでに導入済みの施策ではなく、<u>【地域にとって】ないしは</u> <u>【機能として】新規性</u>のある施策を検証の対象とする。

検証観点



■ 施策が地域住民や来街者、事業者が抱える課題解決やニーズの充足に資するのか、地域マーケットにおいて需要が創出されているのかを検証する。



⑤ 事業性の検証

■ 施策の持続・自走化のために、事業者 が**施策の対価を継続的に得られる見込 みがあるか**を検証する。

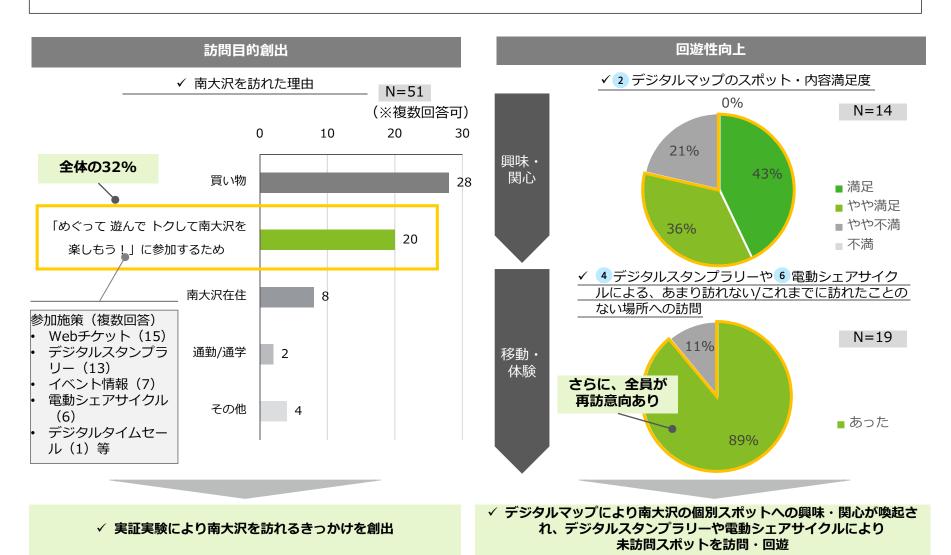
検証方法 サービス測定値 ユーザーアンケート 協力事業者アンケート ■ 属性情報に関する設問を設定 属性情報 目的達成の ■ 施策ごとに、目的達成に関する有効性 (対象外) を1問ずつを日安に設定 有効性 (アンケート項目なし) サービス ■ 満足度と要望に関する設問を設定 改善 ■ 施策ごとに利用された 施策の (アンケート項目なし) 数を測定 インパクト ■ ユーザーが料金を支払う施策について、 ■ 協力事業者が今後手数料等を支払って 事業の 事業性 費用を支払ってサービスを継続利用す サービスを継続利用する意向の設問を 継続性 る意向の設問を設定 設定 (対象外) ■ 施策参加者のうち 3% (回答数44件*1) ■ 施策参加事業者のうち90% 目標回答率(数) 目標値 ■ 4段階評価中 平均2.6以上 ■ 4段階評価中 平均2.6以上

*1 母数: 2,600、許容誤差: 5%、信頼度: 95%から統計的に算出 (母数はスタンプラリー・webチケット・TIMESALE目標利用者数の合計)

(4) 結果

①-1 ニーズ目的達成の有効性

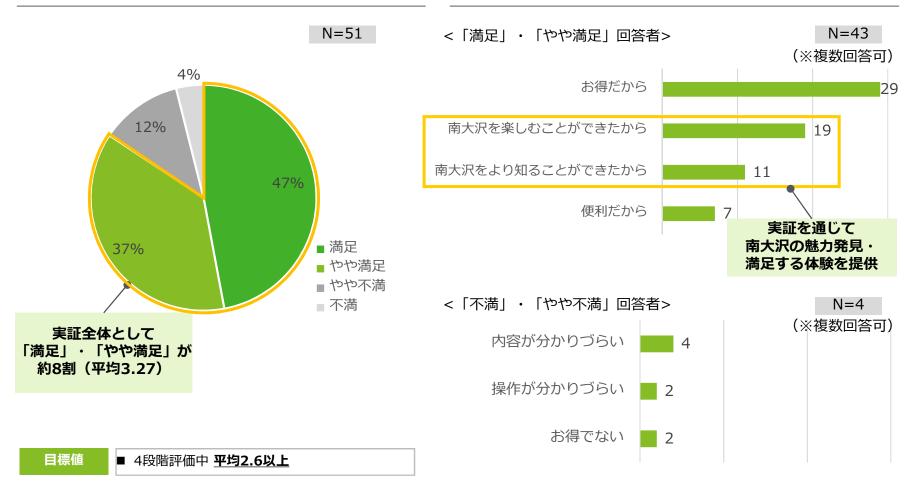
実証実験により新たな来街の需要が促され、デジタルマップにより地域スポットの興味・関心喚起、デジタルスタンプラリー・電動シェアサイクルによる未訪問スポットへの訪問・回遊が実現した。



①-2 ニーズ目的達成の有効性

実証実験のサービス全体として、平均8割が「満足」・「やや満足」と回答しており、利用者に満足いただける内容を提供し地域の魅力発見・体験に繋がったと考える。

✓ 「めぐって 遊んで トクして南大沢を楽しもう!」の満足度 ✓ 満足度理由



②-1 ニーズサービス改善

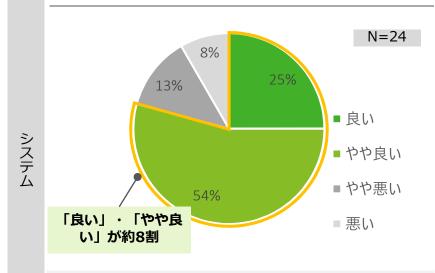
webチケットは操作性の満足度が約8割と高い傾向にある。デジタルスタンプラリーは駅中心~南部での利 用が多く、駅中心~南部での回遊に寄与したと考える。

> 凡例 😱 11/1~30の デジタルスタンプラリー 取得数 501-301-500 0-300

3 webチケット

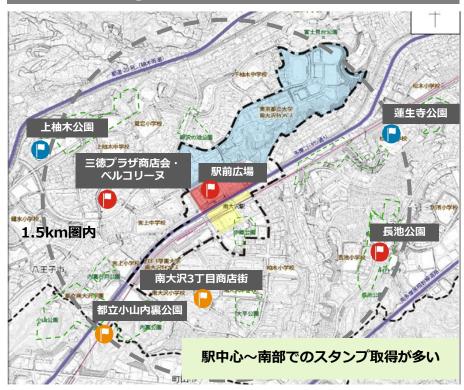
・ 有人改札はスムーズに通して頂き、ストレスなく移動する **ことができました**。お買い物券についても、窓口ですぐに 対応いただき待ち時間はほぼなかったのが良かったです。

✓ webチケット利用者にとってTAMa-GOの操作性



- 毎回ログインするのが、面倒だった(2件)
- 普段webを扱っている私でも結構扱いが難しかったため より歳を重ねた方には大変

デジタルスタンプラリー



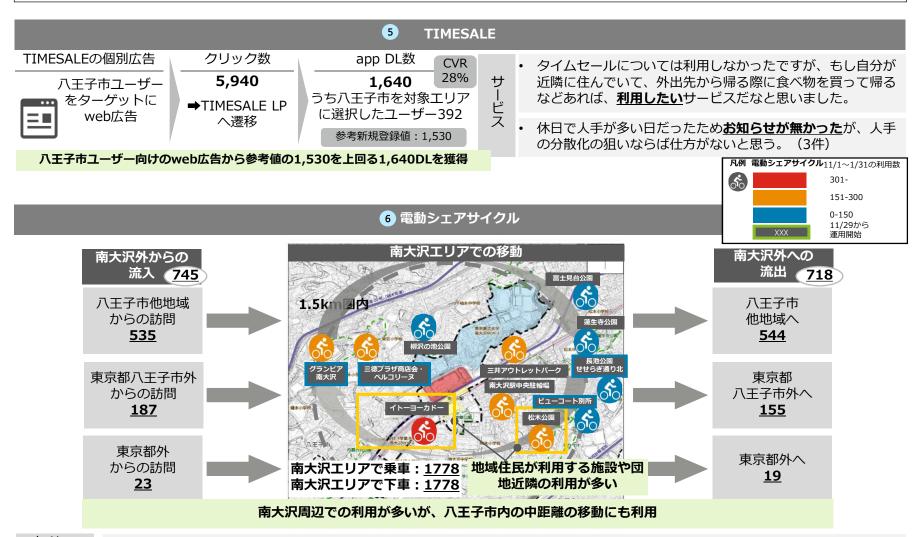
南大沢の**新たな発見ができてとても良かった**です。歩いて4箇 所周りました。500円チケットも使えて楽しい一日でした。

テシ ムス・ スタンプラリーの**QRコードが分かりづらかった。(4件)**

出典)国土地理院「国土地理院HP 地図・空中写真閲覧サービス」

②-2 ニーズサービス改善

• オペレーションや広報面の課題はあったが、実証施策によって地域住民や来街者の移動が促進されたと考える。



オペレーション

・ 坂道が多いので電動サイクルは快適だったが<u>バッ**テリーが足りなかった</u>ので**小まめに充電してもらえると助かる。(3件)</u>

11/1~30の

デッップリンプ。ショー取得数(回)

③-1 ニーズ施策のインパクト

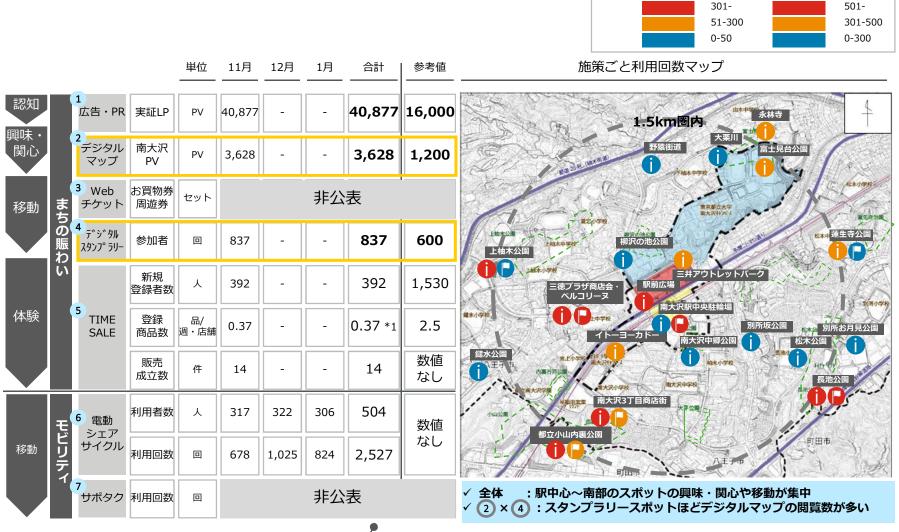
南大沢駅周辺エリアから南部地域のスポットへの興味・関心や移動が集中している傾向が見られた。

凡例

テッシッタルイルフ。

11/1~30の

PV数(回)



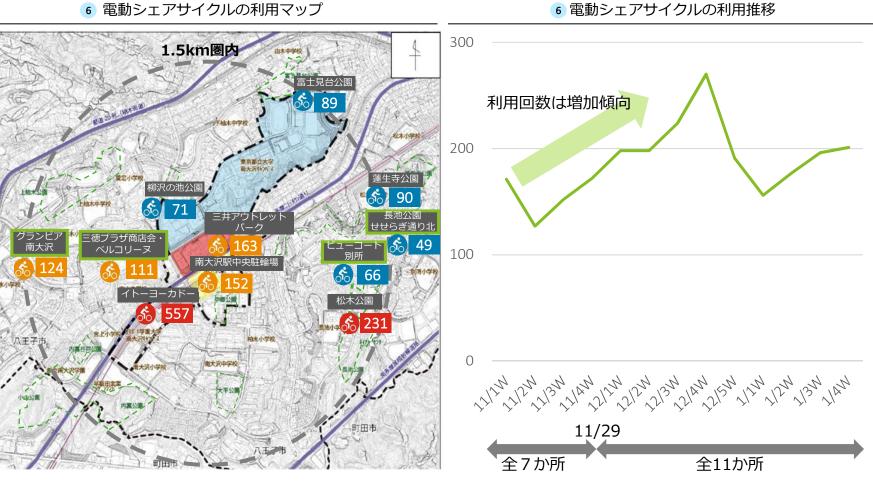
^{*1} 期間中の週次の登録商品数から算出した平均値 ※太字:「合計」(実績)が参考値を上回った数値

③-2 ニーズ施策のインパクト

電動シェアサイクルは11月開始時は7か所、11月末以降は4か所新たに設置し計11か所ポートが設置され ており、年末を除き利用回数は増加傾向となっている。

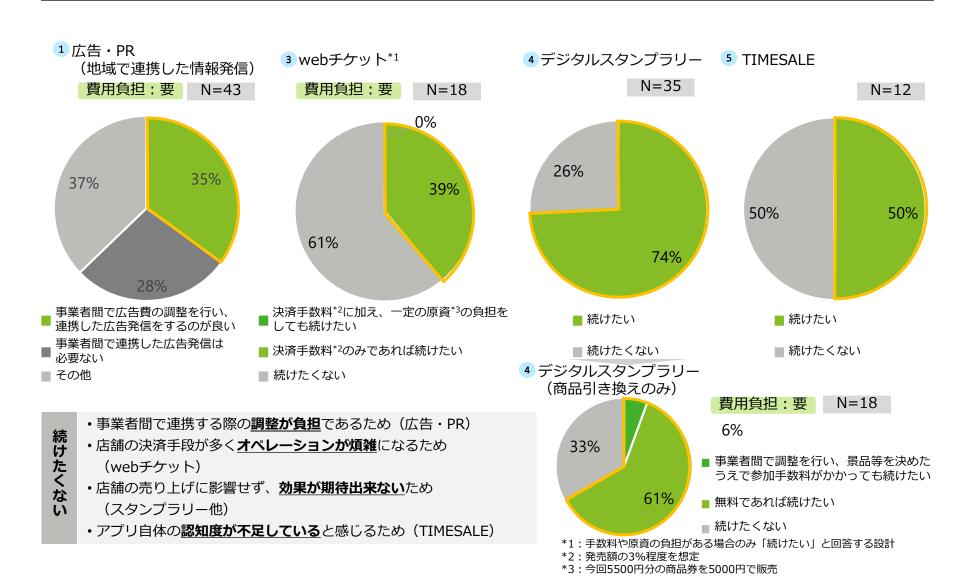


6 電動シェアサイクルの利用マップ



④事業性、事業の継続性

• 費用負担を伴わない場合は施策継続に対して前向きな反応が見られた。施策を継続させるべく、事業者にどの部分をどのように協力してもらうか、スキームの慎重な検討・調整が必要である。



⑤サマリ

実証実験では、「訪問目的創出」及び「回遊性向上」の目的に対しての効果がうかがえた一方、社会実装に向けては利用者に使い始めてもらう・使い続けてもらうためのサービス改善や事業継続のスキームの見直しや関係者の巻き込みが今後の論点となっている。



8-2 令和2年度実証実験

(1) 概要

背景と目的

- 南大沢駅周辺地区は、大学や広域商業施設があり多くの 人が訪れる賑わい拠点である一方、丘陵地のため居住者 の移動に負担があり、高齢化を見据えた取組等が課題
- ■「自律走行モビリティ」等を活用した課題への対応
 - ①高齢者等の徒歩移動負担の軽減
 - ②手荷物保持による移動負担の軽減
 - ③モビリティ未利用時の自律回送による利用偏在対応

実施時期

■実施時期

•2021年3月15日(月)~18日(木)

■実施時間帯

- ・3月15(月) 12:30~15:30
- ·3月16日(火)~18日(木) 10:30~15:30

■実施環境

·雨天中止

※商業施設内の業務利用 (バックヤード他)

・2021年3月9日(月)~18日(木)

実験機器



今回実証実験と将来展開イメージ

【今回実証実験】

歩行者ネットワーク、施設内等における「自律走行モビリティ」等の実験・検証(自動運転レベル3・4)

○<u>駅前地区において、</u>高齢者等が自動運転車椅子で移動する、買い物客が自動運搬ロボットに荷物を運んでもらう。

- ・車椅子に乗った高齢者・子育て世代が利用
- ・歩行が困難な高齢者、大量に買物した家族連れが利用
- ▶移動・搬送終了後は自律走行で待機場所等まで戻る。

【将来展開イメージ】

- ▶駅の周辺地区において、自動運転 車椅子等で自宅まで 楽に移動できる、自動運搬ロボットが自宅まで荷物を運 んでくれる。
 - ・駅前地区の駐車場まで、バス停まで
 - ・お店まで、病院まで、自宅まで
- ▶移動・搬送終了後は、自律走行でシェアリング駐車場・ 共同集配所等まで戻る。







(2) 実施場所

①自動走行モビリティ実験

三井アウトレットパーク多摩南大沢 立体A駐車場5階屋上 3/15(月)~18(木)

②商業施設等での先端ロボット実験

三井アウトレットパーク多摩南大沢 バックヤード

- ・3/9(月)~13(土) 自動運搬口ボット
- ・3/12(金)~18(金) 店舗案内ロボット (不定期検証)





出典)多摩ニュータウン開発センター「南大沢グルメマップ」

出典)国土地理院「地図・空中写真閲覧サービス」

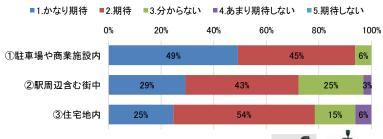
(3) 結果

①自動走行モビリティ実験

- ・3/15(月)~18(木) 三井アウトレットパーク多摩南大沢 立体A駐車場5階屋上
- 自動車椅子、自動運搬ロボットについては、駐車場や商業施設、駅周辺 含む街中、住宅地内までかなり期待できるとの評価である。
- 自動車椅子は高齢者の日常移動に、自動運搬ロボットは高齢者や子連れの買物時にかなり有効との評価である。

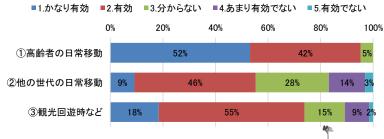
■自動車椅子、自動運搬ロボット

○近い将来、南大沢内を行き来することへの期待

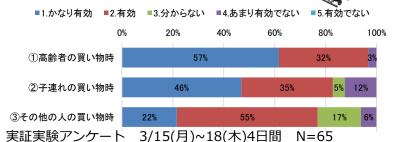




○自動車椅子はどの程度有効か









自動車椅子の自動運転の後を自動運搬口 ボットが自動追従



自動運搬ロボットの自動追従



自動車椅子が駐車場の傾斜スロープを走行

②商業施設等での先端ロボット実験

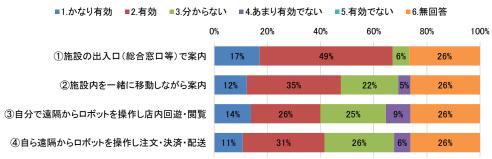
三井アウトレットパーク多摩南大沢

- 自動車椅子、自動運搬ロボットについては、駐車場や商業施設内、高齢者向けで評価が高い。
- アバターロボットについては、施設の出入口や街中では駅前交通 広場での案内で有効との評価が高い。

■アバターロボット

○南大沢の商業施設内でのアバターロボットによる サービスはどの程度有効だと思うか

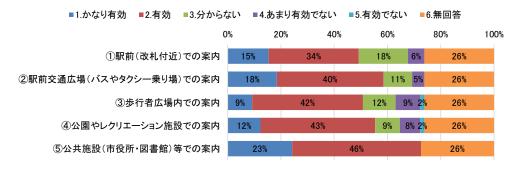






商業施設入口に設置したアバター ロボットにて店舗の案内

○南大沢の街中でアバターロボットはどの程度有効だと思うか



実証実験アンケート 3/15(月)~18(木)4日間 N=65



対応スタッフは離れた総合案内カウンターから応対